

6つの「博士課程教育リーディングプログラム」の概要

■ グリーン自然科学国際教育研究プログラム

環境問題の本質の俯瞰には、広い自然科学分野の学際専門基礎知識や社会性の修得が必須である。コースワークにおいて、専攻間や大学院一学部間の壁を越え、必要な知識や技術を修得し思考力を育む。また、専攻を超えた「融合学理プラットホーム」に属し、プラットホームごとのセミナーにおいて、先端知識を学ぶ。環境、知財、キャリアパス、サイエンスコミュニケーション、研究スキルに分類されたスキルセミナーにより知識を多角的に修得し展開力を養う。さらには英語研修、海外留学、インターンシップ、院生企画セミナー等を通じ、アイデアを国際社会の理解と協力を得ながら事業に発展させる、リーダーシップ力、チームビルディング力を涵養する。

■ フロンティア宇宙開拓リーダー養成プログラム

最先端の知見や技術を俯瞰的視野で統合し産業にも活かす国際的リーダーを次世代産業に広く輩出し、そのネットワークを通して市民生活の向上に寄与する宇宙利用の拡大を目指す。そのために必要となる学問的基礎、素養、国際性、広い視野を養成するコースワークと、学んだことを実践・体験することのバランスを重視してカリキュラムを整備している。特に、リーダーとして必要な素養、視野、国際性、実践能力を養成するため、「リーダー養成セミナー」「グローバルリーダー研修」「企業インターンシップ」「海外インターンシップ」を、宇宙開発リーダーとしてプロジェクト遂行を体験するため、「ChubuSat実践プログラム」を実施している。また、学生主催企画や学生ワークショップなど学生の自主的な活動を通して、自分自身の経験からリーダーとして成長する機会を提供している。

■ 実世界データ循環学リーダー人材養成プログラム

我が国の産業競争力を高めるためには、新しい社会的価値の創造を牽引するリーダー人材の養成が不可欠である。新たな社会的価値創造の視点から、まず第一に「便利、楽しさ、健康、豊かさ」といった、より根元的な価値を担う、工学(便利)、情報科学(楽しさ)、医学(健康)、経済学(豊かさ)の方法論を修得する【思考力】。第二に受け手の望みを、実世界の様々な現象の観測などを通じてデジタルデータとして「取得」し、これを情報技術を利用して「解析」し、解析の結果を新たな製品やサービスとして「実装」する実世界データ循環学を涵養する【展開力】。そして第三にこれらの能力を活かして、様々な立場、様々な場所で、様々なチーム体験を通じて、人と人をつなぐ俯瞰力と牽引力を醸成する【統率力】。

■ 法制度設計・国際的制度移植専門家の養成プログラム

法学・政治学系の人材は、問題分析・整理、組織統括能力【思考力】を踏まえつつ、社会運営と紛争処理に当たる能力【展開力】を有することで高い評価を受けてきた。このプログラムでは、日本／外国という仕切りにとらわれることなく、世界を自由に往来して、社会を良くするために制度を国際的に移植する専門家チームのリーダーとなりうる能力【統率力】を有する人を養成する。訓練は、制度の国際移転の現場(法整備支援プロジェクトなど)の体験を通して行う。

■ 「ウェルビーイングinアジア」実現のための女性リーダー育成プログラム

様々な発展段階にある多文化社会アジアの発展に不可欠な多文化共生社会の実現に向け、多様な価値観の尊重、ジェンダー問題の本質の理解、ウェルビーイングの基本的概念、それらを俯瞰する力を培う【思考力】。その上で文化に根ざした継続可能な多文化共生の伝統知、アジアにおけるwell-being概念、男女共同参画社会を探索し、その実現に向けてジェンダー理解力、企画力、共感力、発信力を磨き、ビジョンを描いてグローバルに活躍する女性リーダーの資質・能力を醸成する【展開力】。さらに、リーダーとしての使命感に基づく発信力、国際機関で働くための知識、スキル、センスを修得し、多文化共生社会の実情と課題に向き合い、立ち向かう現場力、実践力を培う【統率力】。

■ PhDプロフェッショナル登龍門

これからの日本の発展戦略に不可欠のフロンティア・アジアを主たるフィールドとして、あらゆる分野で活躍するトップ・リーダーを養成する。そのためにまず、人類の根源的価値としての多様な文化に対する洗練された感受性と、人類の普遍的知識としての知的体系に対する深い理解が求められる。次いで、グローバル社会の中で揺るがないアイデンティティを自らに確立すべく伝統知に対する創造的な理解と、専攻分野の深奥を極め既存の知的体系に独自の貢献を積み上げる経験とを成就する。その上で、リーダーとして身につけるべき、自律的問題提起とその解決力、ディベート・自己表現のスキル、コミュニケーションとチームマネジメントの能力を練成する。

お問い合わせ

名古屋大学 リーディング大学院推進機構
〒464-8601 名古屋市中千種区不老町 理学部C館3階 317号室
Tel: 052-789-5265 E-mail: oplgs@adm.nagoya-u.ac.jp
URL: <http://www.leading.nagoya-u.ac.jp/>

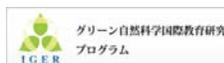
2016.12

名古屋大学 リーディング大学院プログラム 統合カリキュラム概要

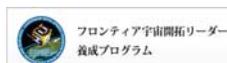
- 学際的アプローチによる次世代リーダーの育成 -

「博士課程教育リーディングプログラム」について

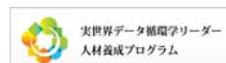
- 「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進することを目的としています。
- 名古屋大学では現在以下の6つのプログラムが採択されており、それぞれの特長を活かした教育プログラムを展開し、広く世界で活躍できる人材を育成しています。
 - グリーン自然科学国際教育研究プログラム
 - フロンティア宇宙開拓リーダー養成プログラム
 - 実世界データ循環学リーダー人材養成プログラム
 - 法制度設計・国際的制度移植専門家の養成プログラム
 - 「ウェルビーイングinアジア」実現のための女性リーダー育成プログラム
 - PhDプロフェッショナル登龍門
- 全てのプログラムのために統合された学際的カリキュラムが確立され、プログラム間で共通科目が共有されています。グローバルリーダーを育成するために、カリキュラムは、以下の3つの重要な側面に焦点をあわせています。
 - 思考力
 - 展開力
 - 統率力



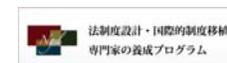
グリーン自然科学国際教育研究プログラム



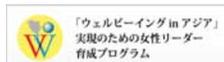
フロンティア宇宙開拓リーダー養成プログラム



実世界データ循環学リーダー人材養成プログラム



法制度設計・国際的制度移植専門家の養成プログラム



「ウェルビーイング in アジア」実現のための女性リーダー育成プログラム



名古屋大学



PhD プロフェッショナル登龍門

名古屋大学リーディング大学院プログラムの統合カリキュラム

青色: 各LP独自で起こしている科目
 緑色: 全6LP学生が共通でとると良い科目
 (大学院共通科目を含む)
 黒色: 既存の開講科目

グリーン 自然科学	フロンティア 宇宙	実世界データ 循環学	法制度設計・ 移植	ウェルビーイング	プロフェッショナル 登龍門	5 研究科連携 ESD プログラム*
--------------	--------------	---------------	--------------	----------	------------------	--------------------------

共通科目「持続可能な未来の地球社会のための価値と原則の理解」(各プログラム2コマずつ)

「自然とグローバル社会の保護」	「宇宙・地球・人類 - 大航海フロンティアの普遍的スピリット」	「ものづくりの普遍的価値と実世界データ」	「よりよい生活のための社会設計」	「多文化共生社会とアジアにおけるウェルビーイングの実現」	「変化する世界が融和できる価値と原則」	「地球の持続性と文明」
科学史(生物学史)、他	リーダー養成セミナー	グローバルチャレンジ I	比較法共同研究入門 比較政治共同研究 入門	リサーチスキルズA-2 (Logical Thinking Skills in Research Writing II)、人間形成学研究 I、生命倫理学、生命技術国際協力特論I、他	初年次海外研修 リトリート・イン・アジア トップ・リーダー・トーク	持続可能な開発入門 文化とアイデンティティ論 アジア文化交流論、他
自然科学連携講義1~3 分子物性学特別講義 生命理学本論 1&2 生物機能工学特論 I~IV 有機材料設計特論1~3 コア無機化学、他	宇宙理工学基礎 宇宙理工学ビデオコース ワーク English Training (British Council) Academic Writing/Presentation	システムプログラム特論 メカトロニクス特論 人体形態学、社会医学 農業経済B マーケティングB ファイナンスB、他	プロジェクト・マネジメント I 比較法共同研究入門 比較政治共同研究 入門	グローバルリーダー1 グローバルリーダー2 リサーチスキルズB-1 (Fundamentals of Academic Writing) 開発援助論、他	ヤングメンター コースワーク 日本文化体験	水・廃棄物政策論 すまいと環境 持続可能性と環境学 日本の開発経験 生命農学本論 I 生命農学基礎講義 循環資源学基礎講義、他

思考力

A1 根源的価値・原則の理解と共有

A2 普遍的知識の獲得

総合科学特論 最先端理工学特論、他	宇宙理工学専門講義群 宇宙理工学専門講習群 宇宙研究開発概論 宇宙理工学ビデオコース ワーク	実世界データ解析学特論 実世界データ循環システム特論 I&II	法移植論、特別研究I&II 特別講義・演習 オンデマンド型演習	保健学セミナー 開発協力論 教育と保健 社会医学 循環資源学特論 I、他	ヤングメンター 自専攻専門科目	気候変動政策論 温暖化概論 地域資源管理学基礎講義 河川・流域圏管理学特論 土水環境保全学特論 開発経済学、他
農学部特別講義食文化論、他	リーダー養成セミナー	グローバルチャレンジ I	法移植論、特別研究I&II 特別講義・演習	多文化共生特論1 多文化共生特論2 多民族社会論、他	日本文化体験 自専攻専門科目	臨床環境学研修(ORT) 環境学フィールドセミナー 持続可能な地域づくり実践セミナー、他
農学国際協力論 バイオベンチャー論 グローバル探究プログラム 農林行政論 大学教員論、他	リーダー養成セミナー	Data Tools Hands-On	比較法共同研究入門 比較政治共同研究入門 特別研究I&II オンデマンド型演習	多文化共生特論3 グローバルリーダー3&4 アジアのヘルスケアシステム概論 教育開発・協力論 I 国際開発特論 I、他	リトリート・イン・アジア 自専攻専門科目	水・廃棄物政策論 環境イノベーション 生命技術国際協力特論 I NGO論、開発法学 途上国開発論 I、他

体験型講義「リーダーシップ、チーム・ビルディング、マネジメント、エンプロイアビリティ」 Career and Life Development Future Leaders of Japan	グローバルリーダー研修 体験型講義「リーダーシップ、マネジメント、エンプロイアビリティ」 Career and Life Development Future Leaders of Japan	フォローアップビジット 体験型講義「リーダーシップ、チーム・ビルディング、マネジメント、エンプロイアビリティ」	共同研究実習I~III オンデマンド型演習	多文化共生特論4 多文化共生特論5 グローバルリーダー1 グローバルリーダー2	初年次海外研修、リトリート・イン・アジア、NGアンビションキャンプ 体験型講義「リーダーシップ、チーム・ビルディング、マネジメント、エンプロイアビリティ」 Career and Life Development, Future Leaders of Japan	臨床環境学研修(ORT)
院生企画セミナー、企業・研究所研修、海外中長期滞在研究、English Proficiency 研究のビジュアルデザイン、Relationships & Communication Academic Writing/Presentation	グローバルリーダー研修 リーダー養成セミナー 体験型講義「リーダーシップ、マネジメント、エンプロイアビリティ」 Career and Life Development, Future Leaders of Japan	産学官プロジェクトワーク Data Tools Hands-On 研究のビジュアルデザイン Academic Writing/Presentation 研究インターンシップ I&II	共同研究実習I~III オンデマンド型演習 Academic Writing	ウェルビーイング演習I&II 英語強化プログラム 海外実地研修演習1&2 体験型講義「リーダーシップ、チーム・ビルディング」	トップ・リーダー・トーク 社会人メンター NCアンビションキャンプ プロフェッショナル・ディベロップメント English Proficiency	環境コミュニケーション 環境学フィールドセミナー 課題設定型ワークショップ [資源・環境・経済成長]
海外中長期滞在研究	ChubuSat実践プログラム インターンシップ(企業、海外) 学生主催企画(ワークショップ、グループワーク、交流イベント)	グローバルチャレンジ II	国際法政演習 I&II	グローバルリーダー3 グローバルリーダー4 海外実地研修1 海外実地研修2	登龍門プロジェクト プロフェッショナル・ディベロップメント	臨床環境学研修(ORT) 環境学フィールドセミナー 持続可能な地域づくり実践セミナー、他

展開力

B1 先端知識の獲得

B2 伝統知の理解

B3 制度・技術の革新

統率力

C1 ビジネスマン・管理

C2 実践のための基礎

C3 現場実践力

*プログラム参加学生がより多くの科目を選択できるよう名古屋大学大学院5研究科連携ESDプログラムの協力を得て提供されています。